選定理由

## ヌカボシクリハラン

Microsorium buergerianum (Miq.) Ching

県内分布

(日田低地・丘陵地)

ウラボシ科 Polypodiaceae

分布域

本州(関東地方以西の太平洋側),四国,九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・宮崎・

鹿児島),沖縄

中国南部,台湾,インドシナ

カテゴリー

情報不足 大分県 環境庁 掲載なし

生育環境|低地の林内岩上や樹幹に着生。

現

状 1979年に日田市目串で採集した標本はあるが、その生育地は道路工

事により消滅した。

選定理由

ヒトツバイワヒトテ

Colysis simplicifrons (Christ) Tagawa

県内分布

(北川上流域)

ウラボシ科 Polypodiaceae

分布域

本州(静岡·和歌山),九州(熊本·大分·宮崎·鹿児島),沖縄

韓国済州島,中国南部,台湾

カテゴリー

生育環境|低地のやや湿った岩上。

大分県 情報不足 環境庁 掲載なし

現

┃ 1973年に「北川上流域」で採集した標本はあるが,それ以降の生育

状態は確認されていない。

## イワヤナギシダ

Loxogramme salicifolia (Makino) Makino

選定理由

関東地方以西から九州に分布域をもつ小型シダ植物で,岩上や樹幹に 着生する。自然林の伐採,道路工事,着生岩面の掘削などによる生育 環境の悪化が懸念される。

ウラボシ科

県内分布

耶馬渓·国東丘陵地,日田低地·丘陵地,津江山地,大分川·大野川丘

陵地,豊後水道後背地域,北川上流域

Polypodiaceae

分布域

本州(関東地方以西),四国,九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児

島),沖縄

韓国済州島,台湾,中国南部,インドシナ,ヒマラヤ

カテゴリー

大分県 環境庁 掲載なし 生育環境

低地や低山地の林内の岩上や樹幹に着生。

現 県内各地に分布するが、いずれの生育地も個体数は減少傾向にある。

特に樹幹着生でその傾向が顕著である。